

【氏名】板垣 由美子

【職名】助教

【学位】修士(経済学)

【生年月日】昭和 57(1982)年 2 月 8 日

【本学就任】令和 5(2023)年 4 月 1 日

【略歴】東京都立大学経済学部卒業

東京大学大学院経済学研究科修士課程修了

東京大学大学院経済学研究科博士課程単位修得満期退学

【専門分野】日本経済史、経営史

【担当科目】日本の経済／経済入門、経済理論入門／経済学、経済史入門、経済基礎演習、史学演習A・B、ゼミナール I・II、総合教養、まちづくり I

【所属学会】政治経済学・経済史学会、社会経済史学会

【研究テーマ】大正～昭和初期における北海道および地場企業、戦時期における流通統制および商工業者整備

【研究業績】

【最近5年間の主な研究業績】[令和2年度～令和6年度(5点まで)]				
種類	区分	著書・論文名等	掲載誌・発行所等	発行年月
論文	単著	「瑞洋食品研究所における缶詰製造：日本アスパラガス株式会社の実態解明にむけて」	『國學院大學北海道短期大学部紀要』41	令和6年3月
論文	単著	「日本アスパラガス株式会社の事業展開」	『國學院大學北海道短期大学部紀要』42	令和7年3月

【令和元年度以前の主な研究業績】(5点まで)				
種類	区分	著書・論文名等	掲載誌・発行所等	発行年月
論文	単著	「酒類販売統制機関の実態－1941年～1945年における資金調整」	『歴史と経済』52(1)	平成21年12月
論文	単著	「酒類流通における流通統制の影響－酒類卸売業者の分析」	東京大学ものづくり経営研究センターディスカッションペーパーNo.338	平成23年3月
論文	共著	「In quality among Industry and Companies: Comparison of Business Activities to Mitigate Climate Change in Japanese Consumer Industries(Part1)」	The Japan Journal, Vol.12 NO.9	平成27年12月
論文	共著	「In quality among Industry and Companies: Comparison of Business Activities to Mitigate Climate Change in Japanese Consumer Industries(Part2)」	The Japan Journal, Vol.12 No10	平成28年1月

【最近の社会的活動】